

ON・I・ON2 公開セミナー

～開催結果のご報告～

●日 程:2019年6月11日～12日

●会 場:アイ・アイ・ランド(大阪府四条畷市)

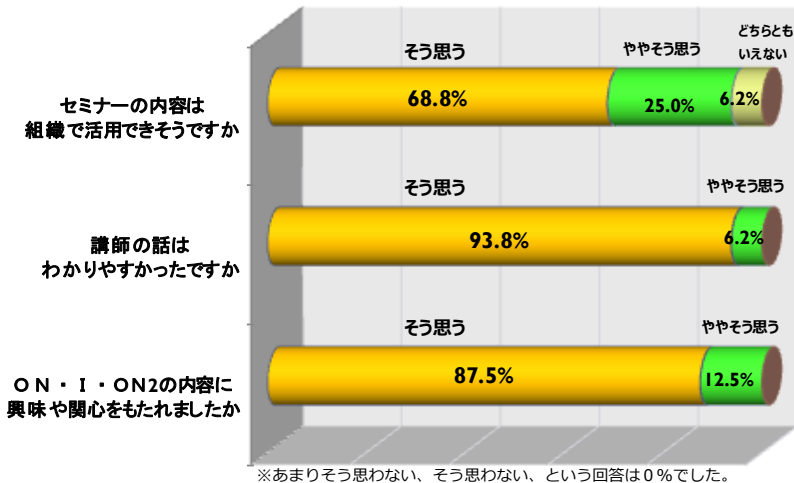
●講 師:(公社)国際経済労働研究所

専務理事 兼 統括研究員 八木隆一郎

この度は「ON・I・ON2公開セミナー」にご参加いただき、誠にありがとうございました。
セミナー終了後に参加者様にご記入いただきましたアンケートをまとめましたので、開催結果としてご報告いたします。

(出席者数:16名 回答数:16名)

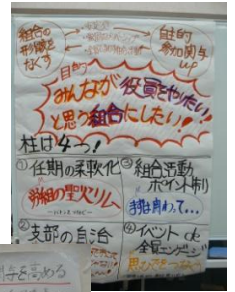
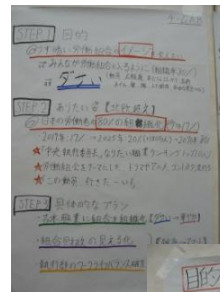
■ アンケート集計



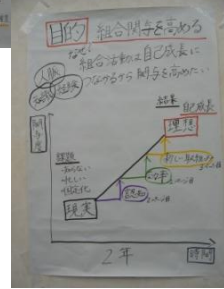
■ 今後のアクションプラン (発表の一部)

ABチーム ↓↓

CDチーム ↓↓



EFチーム →→



■ 感想コメント (気づき・ご意見)

- 活動について、何故やるのか、何のためにやるのか、**普段の活動の中より深く考えることができ、今後の活動の中でも反映していけそうだと感じた。**
- 参加関与を高める取り組みは**すぐにも持ち帰って実行したい**と思います。
- 今回のつながりを1つでも活かしたら**何か変えられる**かもしれないと感じました。
- すぐに行動できることをしっかりやり、**元気のある組織**となるように盛り上げていきたい。
- SRCの概念**“一人で発言できないことをみんなでやる”**ことが組織で活用できそうな点。
- 他労組とのつながりもできたので、**外にも目を向けてフラットな視点**で今後の活動を考えていきたい。
- 組織で活用できると言えばできそう。現状を変えていくには、それなりの準備がいりそう。

【セミナー風景】



【事務局より】今回は10組織16名の方にご参加いただきました。背景の異なる労働組合の方々とアクションの実現に向けた議論は夜遅くまで続けられ、2日目の発表も大変盛り上がっていました。この「熱」をセミナー会場から自組織に持ち帰っていただき、次は単組の運動に活かしていただければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

- 労組ならではの体験を提供するという視点が斬新であった。もう一度、**周囲を巻き込む方法を考え直したい。**
- 奥深い考え方を単組でアウトプットして、いかにモチベーションが大事か、これが自分の幸せにつながるのだということを伝えていきたいと思います。
- 自労組では当たり前と思っていた活動が実はちがっていた。**異なる業種の意見は非常に新鮮なものでした。**
- セミナーで話し合う内容も、今後の組織活動の参考になるが、**他労組の実際に行っている取り組みを聞いたことがとても良かった**です。
- 自分達で様々な限界を作っていたのを痛感しています。そして**労組の可能性も**感じました。
- SRCという考え方を知らなかったため、詳細な説明や数値結果の扱いなど**目からウロコ**でした。
- 自分の**本気でやりたいこと、思っていることを出し切れたので面白かった。**
- 思っていたより実践的で楽しい内容でした。後輩たちにも薦めたいと思います。
- 講師の話しは分かりやすくとても参考になった。

その他にも多くのコメントを頂きました。ありがとうございました。

(株)応用社会心理学研究所 (事務局 末田・藤原)

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F

Tel:06-6941-2171 Fax:06-6941-2081

